

AKIJet®シリーズ 金属製二流体ノズル

=AKIJet®-series Pneumatic Spray Nozzles=

取扱説明書

AKI ** S303+SOA S303

株式会社いけうち

目 次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・	1
安全にご使用いただくために・・・・・・・・	1
1. SOA 形の仕様について・・・・・・・・	2
2. AKIJet® ドライフォグノズルの掃除・・・・・・・・	2
(1)AKIJet® ドライフォグノズル部品構成・・・・・・・・	2
(2)AKIJet® ドライフォグノズル分解手順・・・・・・・・	2
(3)AKIJet® ドライフォグノズル噴口部の手入れ・・・・・・・・	3
(4)AKIJet® ドライフォグノズルの組付手順・・・・・・・・	4
3. AKIJet® ノズルアダプター掃除要領・・・・・・・・	4
(1) ノズルアダプター部品構成・・・・・・・・	4
(2) SOA 分解手順・・・・・・・・	4
(3) SOA 各部品の手入れ方法・・・・・・・・	5
(4) SOA の組付手順・・・・・・・・	5
4. 廃棄について・・・・・・・・	6

はじめに

このたびは、“霧のいけうち®”のCERJET®（セルジェット）スプレーノズルをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本取扱説明書は、CERJET®（セルジェット）スプレーノズルの基本的な取扱い方や保守及び注意事項などについて解説したものです。

なお、品質、性能の向上など、より良い製品をご提供するために製品と本書の内容が一部異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

また、お読みになった後は、大切に保管してください。

安全にご使用いただくために

使用される前に必ず本書をよくお読みになり、正しい操作でスプレーノズルの性能を十分に発揮させてください。誤った取扱いが原因で起こされた事故に関して、当社は責任を負いかねます。十分な理解のもと、スプレーノズルのご使用をお願いします。



注意

取付け時には手袋等の保護具を着用してください。

ネジ部や角部で怪我をする可能性があります。



注意

取付けは確実に行ってください。

ネジの締め忘れや、カプラの取付けが不完全な場合、使用中に外れ、
重大な事故につながる可能性があります。

1. SOA 形の仕様について

SOA とはシャットオフアダプターの略です。

噴霧エアーを止めると自動で噴霧液が止水されるようにチェックバルブが内蔵されています。

チェックバルブ作動にはエアー圧力が必要です。噴霧エアー圧力は0.2MPa以上で設定してください。

低い場合には噴霧しませんのでご注意ください。

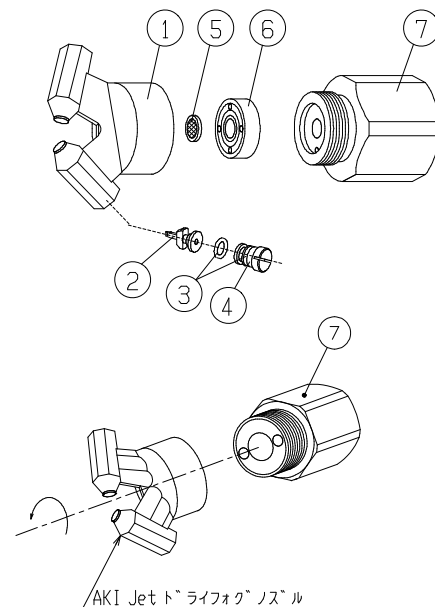
2. AKIJet ® ドライフォグノズルの掃除

(1)AKIJet ® ドライフォグノズル部品構成

No.	部品名	材質
1	ノズル本体	S303相当
2	スプレーチップ	S303
3	O-リング	FKM
4	プラグ	S303
5	エアストレーナー	S304
6	ゴムパッキン	FKM
7	SOAアダプター	S303

弊社では「ステンレス鋼」を「S」と略記しています。

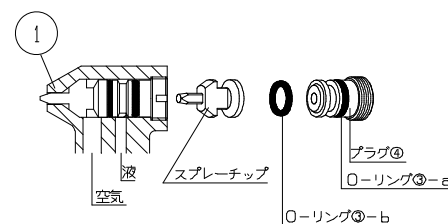
【例】 S303→ステンレス鋼 303



(2)AKIJet ® ドライフォグノズル分解手順

- 手でAKIJet ® ドライフォグノズルを時計の針と逆方向に回しアダプター⑦から取り外す。
- ドライバーでプラグ④を時計の針と逆方向に回し、取り外す。
ドライバーはプラグ④の溝に合った物を使用してください。
- 爪楊枝をノズル本体①の噴口部から入れて、O-リング③・b とともにスプレーチップ②を押し出す。

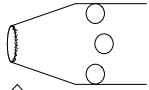
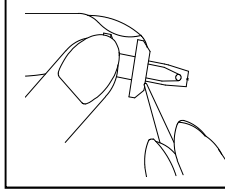
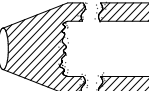
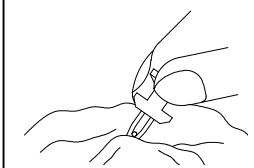
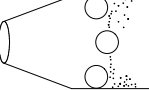
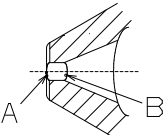
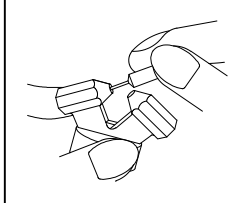
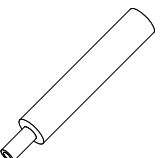
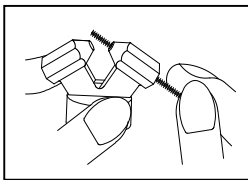
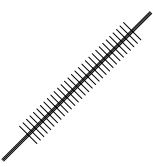
※ 噴口部はノズルで一番重要な所です。取扱いには細心の注意を払ってください。



(3)AKIJet® ドライフオグノズル噴口部の手入れ

不純物のため噴口部で目詰まりを起こした場合には、手入れ用具を用いて以下の方法により手入れしてください。

噴口部の手入れ方法

部品	付着物の状況	原因	手入れ方法	手入れ用具	
ス プ レ ー チ ッ プ	 ↑ スプレーチップ先端、 先細り部外面に 付着物が付く。	水に含まれている 不純物による。	① 	フライス部、チップ先端、 液孔、テーパ部部の付着物 を除去する。 竹串、又は爪楊枝で擦り取 る。 金属製の固い物は使用しな いでください。 (性能が変わります。)	
	 ↑ スプレーチップ液孔に 異物が詰まる。	水に混入した 異物による。	② 	擦り取ったあと、中性洗剤 を含ませた布で拭う。	—
	 ↑ スプレーチップ先端 ストレート部に付着物 が付く。	圧搾空気に 含まれている 不純物による。	③	スプレーチップをエアー ブローする。	—
ノ ズ ル 本 体	 A B 本体噴口部に付着 する。	A は水に含まれ ている不純物に よる。	④ 	ピックピースをそっと差し 込んで軽く回し、噴口内壁 の付着物を擦り取る。 噴口側から入れる為噴口部 を傷つけないように十分に 注意してください。	 (付属品)
		B は圧搾空気に 含まれている不 純物による。	⑤ 	ピックピースを使用したあ と、モールで数回ピストン 運動させる。 このあと、エアーブローし てください。	

噴口部の手入れ方法

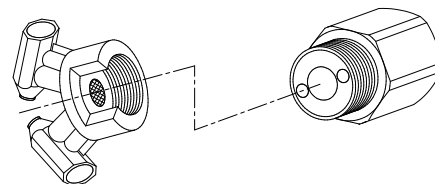
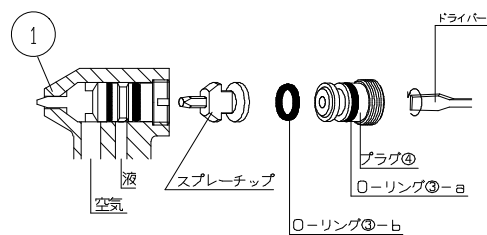
(注意) 手入れする際には、必ず①～⑤全てを行うようにしてください。

その他部品の手入れ方法

ノズル噴口部を手入れする際、必ずノズル本体内部、プラグ、エアーストレーナーをエアーブローしてください。
 また、O-リング、ゴムパッキンのシール面に傷がないことを確認してください。
 傷がある場合は、新しい物と交換してください。

(4) AKIJet® ドライフוגノズル組付手順

- a. スプレーチップ②をノズル本体①に爪楊枝などを使用して入れる。
チップが正確に穴に合うようにする。
- b. O-リング③-b を入れる。
- c. プラグ④を O-リング③-a が組付いていることを確認の上、ノズル本体①にねじ込む。
- d. ノズル本体①にエアーストレーナー⑤、アダプター⑦にゴムパッキン⑥が装着させていることを確認する。



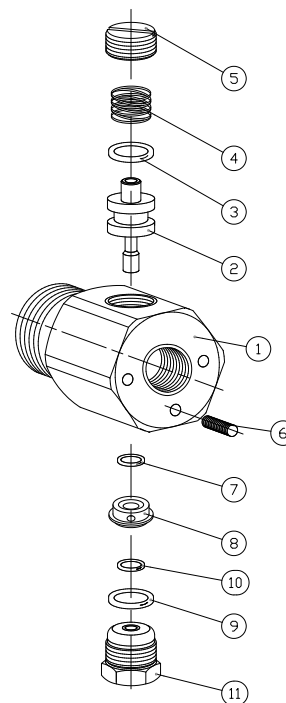
3. AKIJet® ノズルアダプター掃除要領

(1) ノズルアダプター部品構成

No.	部品名	材質
1	ノズルアダプター	S303
2	ピストン	S303
3	O-リング(P10)	NBR
4	スプリング	S304
5	キャップ	S303
6	ロックボルト	S304相当
7	O-リング(P3)	FKM
8	スリーブ	S303
9	O-リング(IN-11.2)	FKM
10	O-リング(P3)	FKM
11	プラグ	S303

弊社では「ステンレス鋼」を「S」と略記しています。

【例】 S303→ステンレス鋼 303

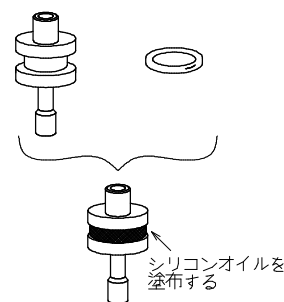


(2) SOA 分解手順

- a. ピストン部の分解 (ロックボルト⑥の反対側)
 - (a) ドライバーでキャップ⑤を時計の針と逆方向に回し、ノズルアダプター①から取り外す。
このとき、ピストン②が曲がらないように注意する。
 - (b) ピストン②のへそ部をラジオペンチ等でつまみ、引き抜く。
- b. 液側部の分解 (ロックボルト側)
 - (a) ノズルアダプター①背面のロックボルト⑥を、六角レンチで緩め、取り外す。
 - (b) ノズルアダプター①をミールリングバイス (万力) に固定し、プラグ⑪をスパナで緩め、取り外す。
 - (c) 外側の O-リング⑨を爪楊枝や先の丸いピンで傷つけないように注意して取り出す。
 - (d) スリーブ⑧及び O-リング⑩を取り出す。
 - (e) ノズルアダプター①内の O-リング⑦を爪楊枝や先の丸いピンで傷つけないように注意して取り出す。

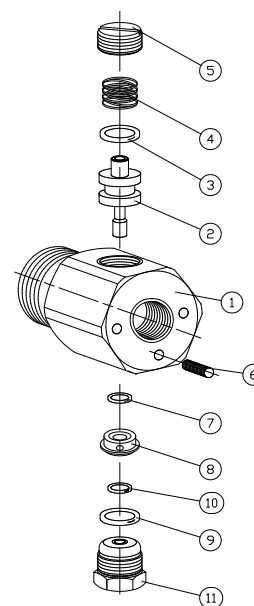
(3) SOA 各部品の手入れ方法

- a. 部品及びノズルアダプター①の内面をきれいに拭き、汚れを落とし、エアブローする。
- b. 各 O-リングに傷がないことを確認し、傷がある場合は交換する。
- c. ピストン②に O-リング③をはめ、シリコンオイルをやや多めに塗布する。
シリコンオイルが少ないと作動不良を起こす場合があります。
なお、ノズル初期噴霧時にはシリコンオイルが噴霧されることがあります。



(4) SOA の組付手順

- a. 液側部の組付 (ロックボルト側)
 - (a) O-リング⑦をノズルアダプター①の一番奥の円座に挿入する。
 - (b) スリーブ⑧を向きを確認し挿入する。
 - (c) O-リング⑩をスリーブ⑧の円座に挿入する。
 - (d) O-リング⑨をスリーブ⑧の外周に挿入する。
 - (e) プラグ⑪をスパナで締め付ける。
 - (f) ロックボルト⑥を六角レンチで締め付ける。



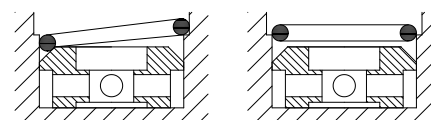
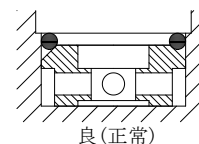
(注意)

組付時に O-リングを傷つけたり、破損しないように十分に注意してください。

特に、スリーブ外周部に装着する O-リング⑨は、ノズルアダプター①やスリーブ⑧から少しでも浮き上がった状態でプラグ⑪を締め付けると、破損します。

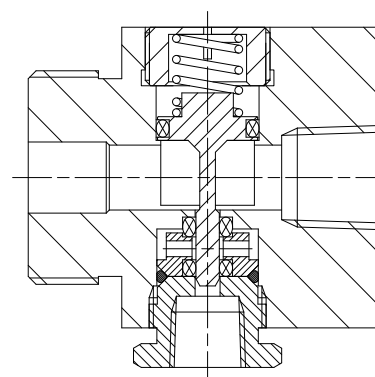
O-リング③と O-リング⑨は大きさが類似しているため注意してください。

線径の太い方 (φ1.9) が③、細い方 (φ1.5) が⑨です。



悪 (O-リングの浮き上がり)

- b. ピストン部の組付手順 (ロックボルト⑥の反対側)
 - (a) ピストン②に O-リング③が付いていることを確認する。
 - (b) ピストン②を確実にノズルアダプター①に差し込む。
 - (c) スプリング④を挿入し、キャップ⑤をスパナで締め付ける。



4. 廃棄について

各地方自治体や社内の処分方法に基づいて処分するか、専門業者へ依頼ください。